

・・・地球と地域の未来をつくる・・・



環境
人権
多文化
子育て
食育
平和
教育

E S D 学びあいフォーラム

講演・意見交換

「～つながり、広がる～」

震災から見えてきた持続可能な社会づくりとは」

2011年

10月2日(日)15:00 開場、15:30～17:30

参加費無料

※同会場にて13:00～15:00まで「環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律 意見交換会 in 愛媛」が開催されます。

- 会場：愛媛県美術館 講堂
(愛媛県松山市堀之内)
- 定員：50名
- 参加対象：環境保全活動、環境教育等に携わっているNGO・NPO、教員、行政、企業や東日本大震災後の支援活動を行っている方など。
- 申込方法：裏面の申込書をFAX送信するか、またはメールで必要事項をお知らせ下さい。
- 申込締切：9月30日(金)18:00まで
- 問合せ・申込先：四国環境パートナーシップオフィス
TEL：087-816-2232
FAX：087-823-5675、E-mail：4epo@4epo.jp

会場・交通案内



JR松山駅前から道後温泉又は市駅前行き市内電車で5分。「南堀端 愛媛県美術館前」下車、徒歩2分。
※駐車場には限りがあります。できるだけ公共の交通機関をご利用下さい。

主催：四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)
協力：まつやまNPOサポートセンター
東北環境パートナーシップオフィス(EPO東北)





プログラム

- 15:30-15:35** 主催者挨拶
- 15:35-15:45** 解説:「ESDとは？」
「ESD=持続可能な開発のための教育」が必要となってきたのはなぜでしょうか？
そして、ESDとしてどのような取り組みがされているのでしょうか？
- 15:45-16:35** 講演「東日本大震災から問われる持続可能な地域づくり」
井上 郡康 氏(東北環境パートナーシップオフィス 統括)
日本各地でESD が実践されていますが、3.11 の震災後、東北地方では「持続可能な社会」が一旦途切れてしまいました。今、東北で形成されつつある、復旧、復興に向けた新たなネットワーク、パートナーシップについてお話をうかがいます。
- 16:35-17:20** 事例紹介・意見交換
話題提供:①東日本大震災ががんばろう支援ネットワークまつやま
②松山市中央図書館
今回の震災は、環境と人がどのように共生していくのかを考える環境教育の大きな契機となりました。この時間は、東北の被災地支援のために構築された四国内の仕組みやネットワークについて事例紹介を行い、東北の、また四国の持続可能な社会づくりについて、参加者の皆さんと考えます。
- 17:20-17:25** +ESD登録について
- 17:25-17:30** 挨拶
- 17:30** 閉会

ESD とは

Education for Sustainable Development=「持続可能な開発のための教育=ESD(イー・エス・ディー)」。

全ての人々が安心して暮らせる未来を実現するには、わたしたち一人ひとりが、互いに協力し合いながら、さまざまな課題に力を合わせて取り組んでいくことが必要です。

そうした未来へ向けた取り組みに必要な力や考え方を人々が学び育むこと、それが「持続可能な開発のための教育=ESD」です。

ESD を通じて育みたい「能力」

- 自分で感じ、考える力
- 問題の本質を見抜く力/批判する思考力
- 気持ちや考えを表現する力
- 多様な価値観をみとめ、尊重する力
- 他者と協力してものごとを進める力
- 具体的な解決方法を生み出す力
- 自分が望む社会を思い描く力
- 地域や国、地域の環境容量を理解する力
- みずから実践する力

ESD でつちかいたい「価値観」

- 人間の尊厳はかけがえがない
- 私たちには社会的・経済的に公正な社会をつくる責任がある。
- 現世代は将来世代に対する責任を持っている
- 人は自然の一部である
- 文化的な多様性を尊重する。

ESD が大切にしている「学びの方法」

- 参加体験型の手法が活かされている
- 現実的課題に実践的に取り組んでいる
- 継続的な学びのプロセスがある
- 多様な立場・世代の人々と学べる
- 学習者の主体性を尊重する
- 人や地域の可能性を最大限に活かしている
- 関わる人が互いに学び合える
- ただ一つの正解をあらかじめ用意しない

参加ご希望の方は、「お名前、ご所属、ご連絡先」を以下申込先まで FAX かメールでお申込みください。

※申込書にご記入いただく個人情報は、フォーラムに関連する事前、事後の諸手続きのみに使用いたします。

ESD 学びあいフォーラム 申込書

申込先: 四国EPO担当者宛て

FAX:087-823-5675 / E-mail: 4epo@4epo.jp

| | |
|------|--|
| お名前 | |
| ご所属 | |
| ご連絡先 | |

四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)とは・・・



四国環境パートナーシップオフィス(四国 EPO)は、全国 7ヶ所にある地方環境パートナーシップオフィスのうちの一つで、平成 19 年 1 月、香川県高松市に開所しました。

今日の環境に関する諸問題の解決に向けた取組には、地域のパートナーシップづくりが重要です。そこで、地域における NPO、企業、行政、市民等の主体的参加によるパートナーシップづくりに役立つ拠点として、次の役割を担っています。

★ 環境省をはじめとする国の行政機関と、地域の市民、NPO、企業、地方公共団体などとの協働により、情報の共有・交流、パートナーシップでの取組を推進します。

★ 四国地域の拠点として、都道府県・市町村といった行政単位を超えた各主体の協働による取組を支援します。

※四国EPOは、特定非営利活動法人えひめグローバルネットワークが運営しています。

四国環境パートナーシップオフィス(四国 EPO)

住所: 〒760-0023 香川県高松市寿町 2-1-1 高松第一生命ビル新館 3 階

TEL:087-816-2232 FAX:087-823-5675 E-mail:4epo@4epo.jp URL: http://4epo.jp